

報告第7号

令和5事業年度

決 算 報 告 書

一般財団法人 対馬地域商社

令和5年度事業経過報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが第5類に移行して経済活性化が期待され、インバウンドによる訪日外客数も10月には例年並みに回復したとの報道もありました。しかし7月から9月にかけてエネルギー価格上昇の影響、その後の原材料の高騰など厳しさも押さえつつ活発な消費行動に期待した年となりました。

このような社会情勢の中、令和5年度の事業計画に基づき経営基盤の強化、商社機能の充実、新商品開発による販売力強化に取り組みました。経営基盤の強化については主要原料の確保に努め、漁協と連携したことで剣先いかの仕入が安定的に確保でき売上が伸びました。

地域商社機能として、県内外で開催される物産展等にも参加し対馬製品のPRを行うとともに、オンラインショップの売上が伸びる努力を行いました。また地元直売店とよたま物産店を峰町佐賀に移転し店舗デザインの刷新と商品数を拡大することで観光客と地元消費者に広く利用できる店舗として事業の拡大を行いました。

経営状況につきましては、主力商品のあなご、あじ、剣先いかの原料仕入額が前年度に比べ18%上回りました。あじの売上は大手通販サイトの売上が大幅に減ったことにより前年度額を29%下回る結果となりました。一方、剣先いかの仕入量は前年度の43%増となったことで剣先いか一本凍結の売上が50%増となり経営基盤を支えました。結果、目標額の123,695千円は達成することができませんでしたが前年度実績108,004千円を上回る110,673千円の売上となりました。

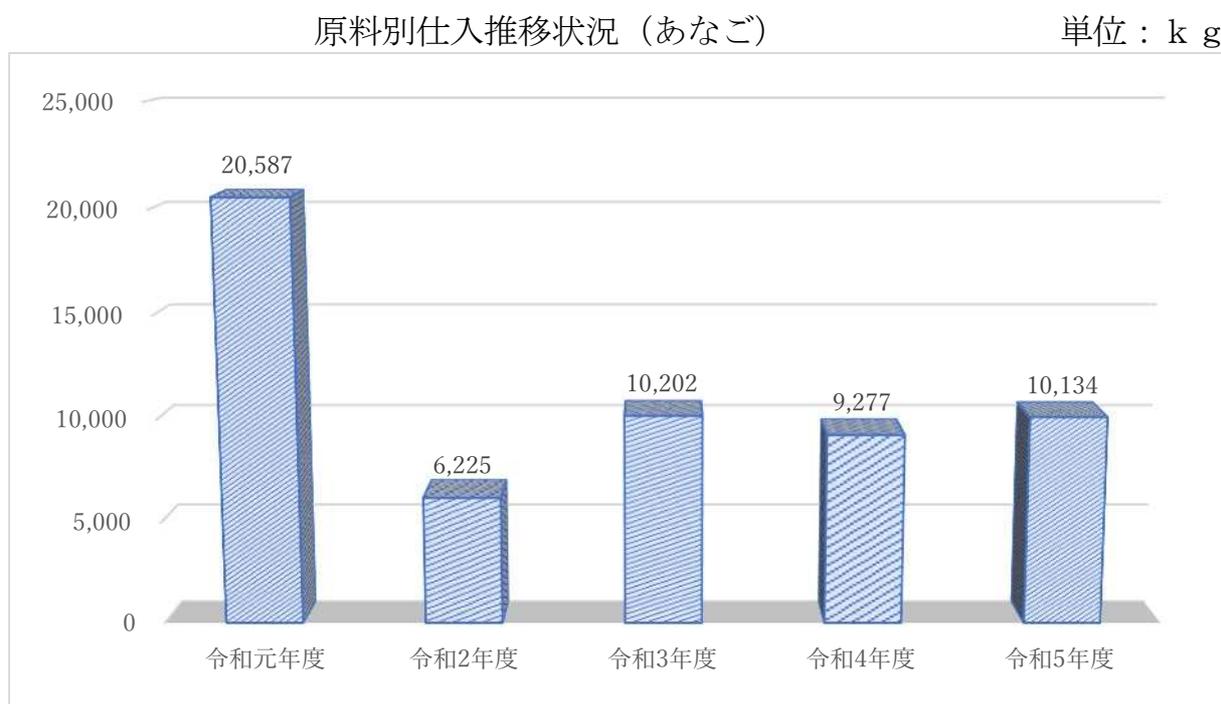
令和5年度は純損失99,669円となりましたことを報告いたします。

対馬地域商社事業内訳は下記のとおりとなっています。

【原料仕入】

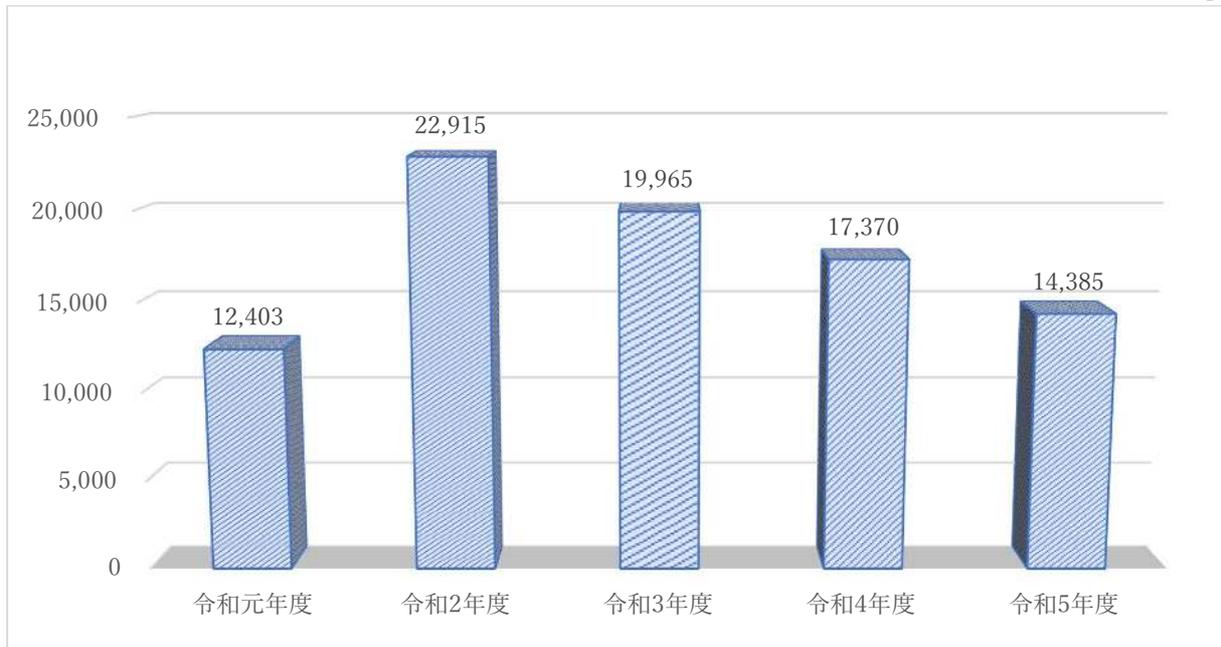
主要原料のあなご、あじ、剣先いかの仕入実績ですが、あなごは令和4年度の9,277kgに対し9.2%増の10,134kgを仕入れております。あじは需要の状況を注視しながら、前年度の在庫もあったことから令和4年度の17,370kgに対し17.2%減の14,385kgの仕入にとどめております。剣先いかは前年度からの地元漁協や定置網元との連携と春先の豊漁がマッチし安定した仕入が確保できたことから、令和4年度の113,426匹に対して43.5%増の162,757匹の仕入に拡大しました。

主要原料の仕入状況は次の表のとおりです。



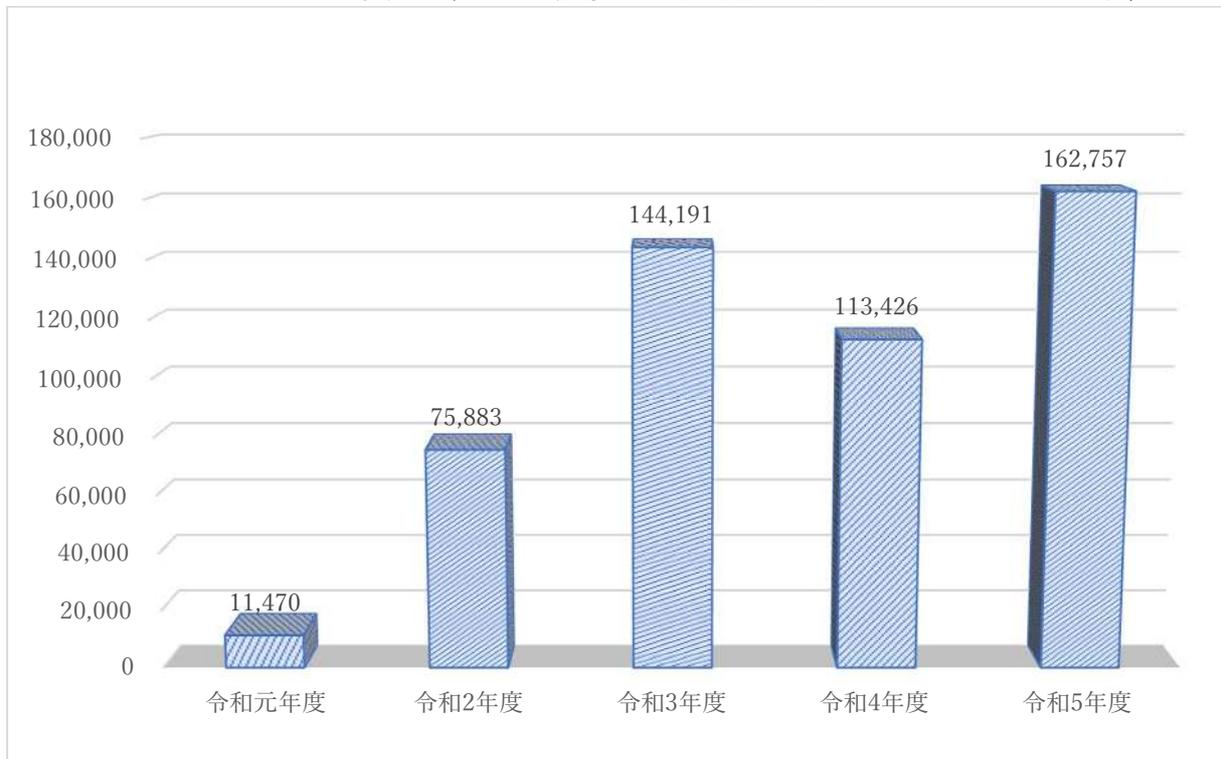
原料別仕入推移状況（あじ）

単位：k g



原料別仕入推移状況（剣先いか）

単位：匹



【売上状況】

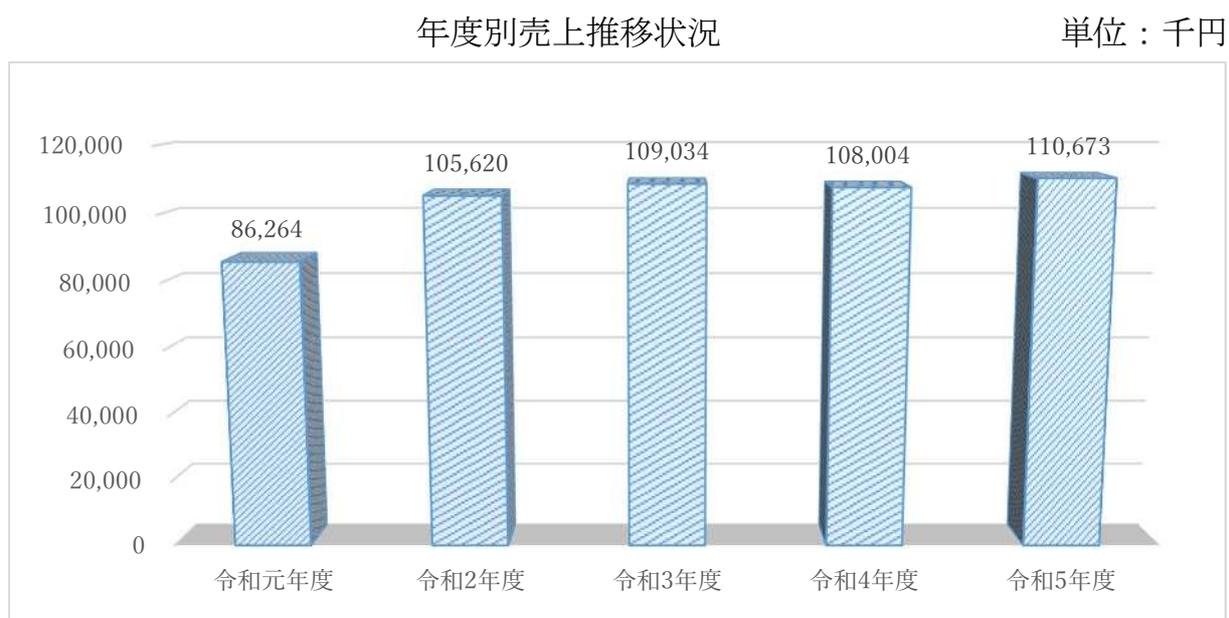
売上状況は、加工作業の効率化や生産コストの削減による利益率の改善や主要原料の安定的な確保に努めてまいりました。営業としては新規取引先を増やすことができ、剣先いか商品の取引量が増加するなどの販売強化を行ってまいりました。

インターネット販売やカタログ通信販売等の宅配サービスでの需要が高まる中で、ふるさと納税返礼品の売上増加や新規取引先の開拓等により売上を確保することができました。

剣先いかの原料確保ができたことで、一本凍結の販売量が増加し本年度の売上高は110,673千円で対前年度比102.5%の結果となりました。

① 加工場製造販売	82,438千円	前年度対比	99.0%
② ギフトふるさと納税業務	13,711千円	前年度対比	117.3%
③ とよたま物産店	14,524千円	前年度対比	111.7%

年度別売上状況及び主要原料のあなご、あじ、剣先いかの魚種別売上状況は下記のとおりとなっています。

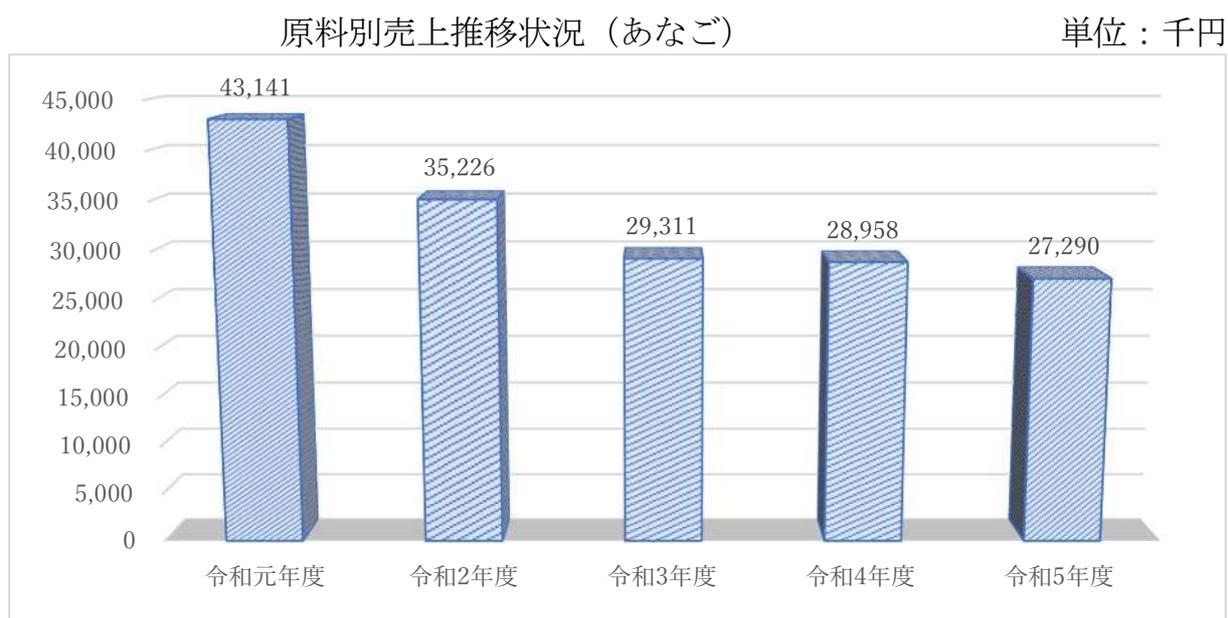


【原料売上】

原料別に見るとあなごについては、あなご開き、煮あなご等の定番商品の受注はほぼ横ばいであり商品につきましては鮮度にこだわった加工品に高い評価をいただいております安定した人気商品となっています。

今後は、定番商品はもとよりイベント等で人気のある「煮あなご膳」と需要が高まっている刺身商品、開発をすすめてきたレトルト商品など常温品も加えて対馬ブランドを高めた販売促進をすすめます。

実績としてはカタログ販売の売上が一部で減少したこともあり、令和4年度売上高28,958千円に対して5.7%減の27,290千円となりました。

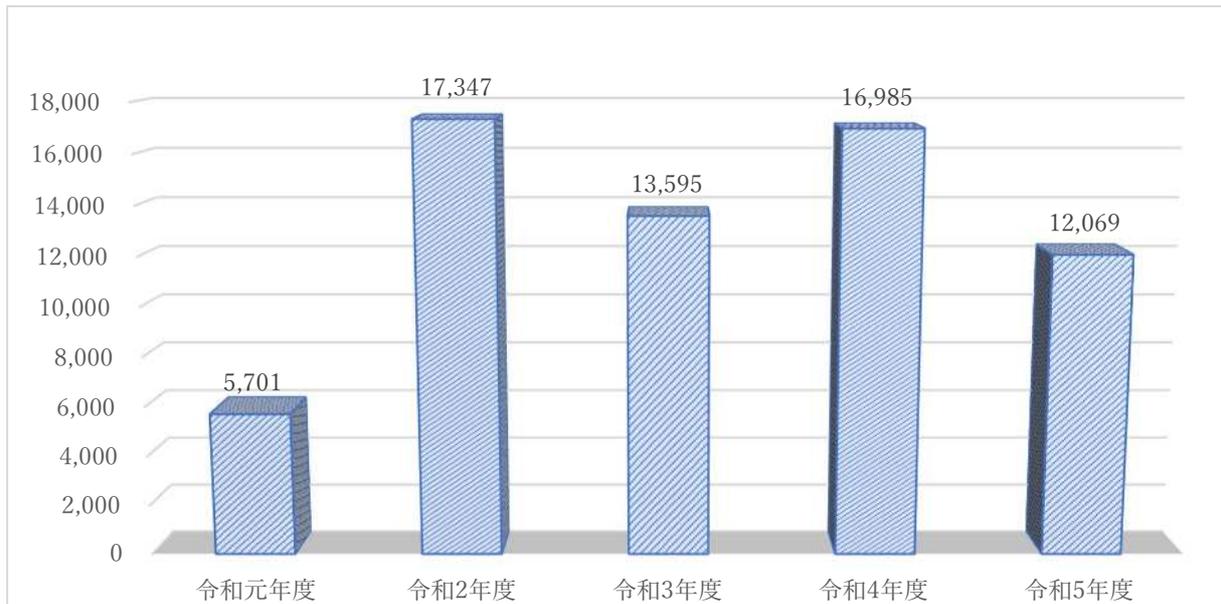


あじ商品につきましては、長崎県漁連帳合の生協などへの納品が主体であり、令和4年度に比べて売上が減少しております。

令和4年度の16,985千円に対し28.9%減の12,069千円の結果となりました。

原料別売上推移状況（あじ）

単位：千円

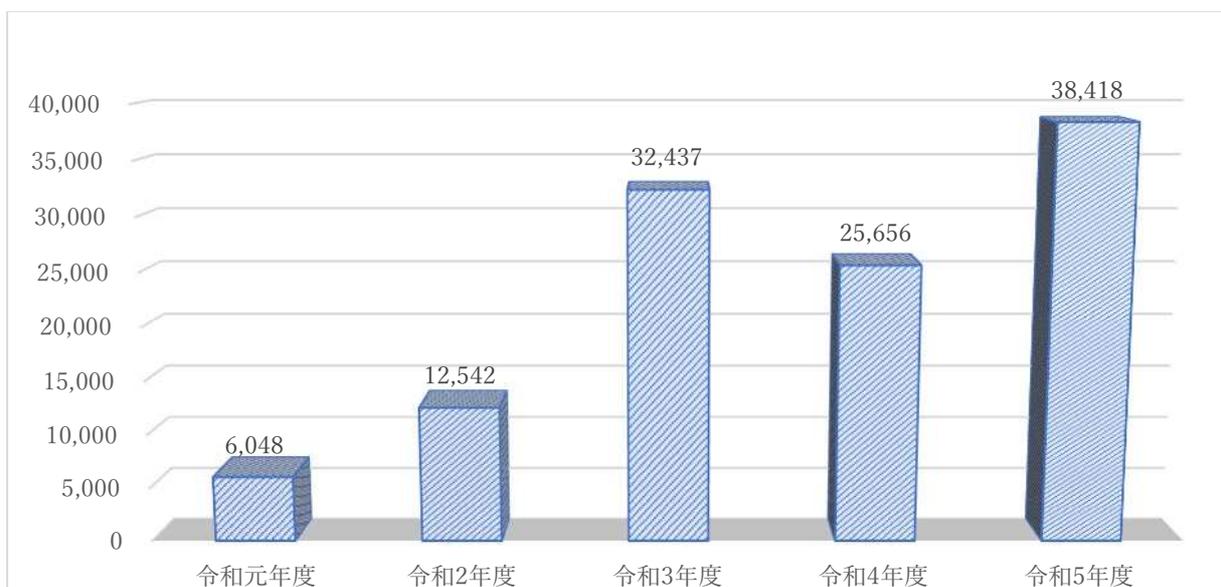


剣先いか商品につきましては、地元漁協との連携により、いか一本釣漁業者と定置網漁業者からの原料の仕入れを行っており、主力商品の一夜干しと刺身用いか一本凍結において、安定した原材料の仕入れができたことで大幅に売上を伸ばすことができました。

令和4年度の25,656千円に対し38,418千円となり49.7%増の売上げで過去最高の実績となりました。

原料別売上推移状況（剣先いか）

単位：千円



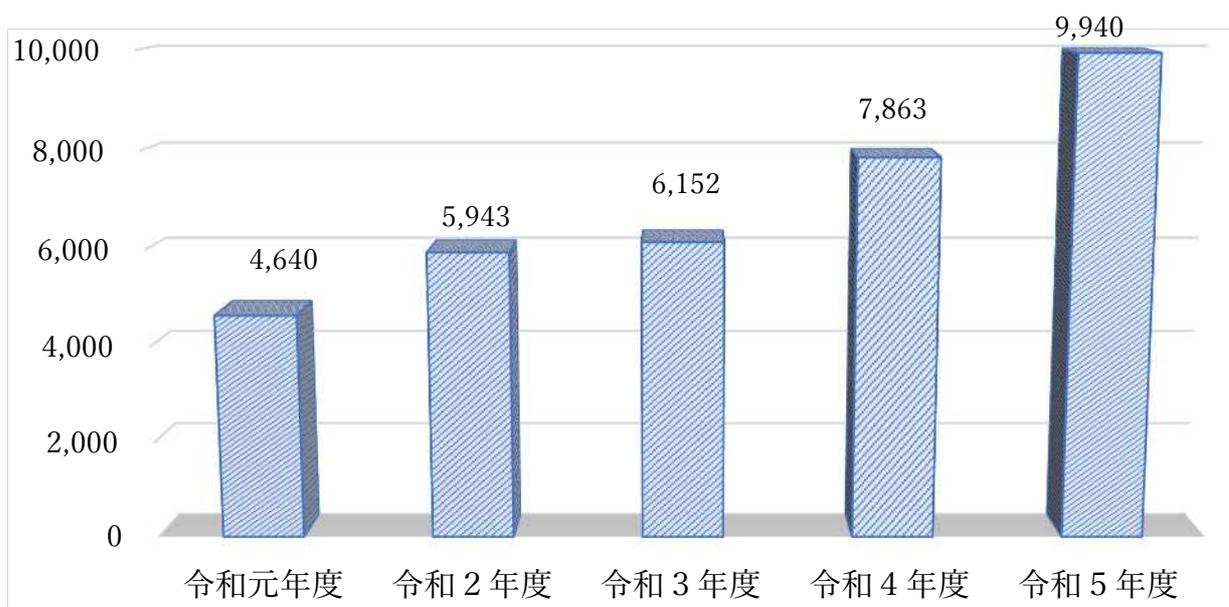
○ふるさと納税

ふるさと納税につきましては、新規返礼品の開発も行い、剣先イカ生干しセット、剣先イカ耳3kg、クエと対州そばセットの3品を開発し3品の売上が1,517千円の実績となりました。前年度も好調であった対馬産クエ鍋セットが40%伸びた結果全体売上前年度比で1.26倍となりました。

総務省によると全国のふるさと納税受入額は対前年度比1.2倍で推移しており、今後も伸びるものと期待し新たな返礼品の開発も行っていきます。

年度別売上推移（ふるさと納税）

単位：千円



○とよたま物産店

商社直営の販売拠点として経営しておりますが、売上額が横ばいであり経営改善に努め毎週土日に「お魚デー」と称して水揚げされた鮮魚を店頭販売しましたが、販売額が伸びず、やむを得ず中止しました。オンラインショップでは、販売実績は1.5倍でした。その要因としては貝柱の売上が好調であったことです。

販売努力を進めるなか対馬市では峰町佐賀の対馬市峰町共同集合店舗の募集がありました。とよたま物産店は駐車場が狭い、店舗面積が小さい、外装の点検・修繕が必要などの要因を鑑み、新たな挑戦と対馬地域商社機能の充実を図るため移転することを決断しました。令和6年3月30日に対馬市峰町共同集合店舗に移転オープンするため、店舗デザインの刷新と商品数を拡大して観光客と地元消費者にも広く利用される店舗を目指し展開してまいりました。仕入れ先についても既存の40者から63者へ拡大、更に既存の仕入れ先においても商品数の拡大を行いました。

今後も観光PRや地元で採れる産品、工芸細工、加工品等を取りそろえた地元直売店としての機能を充実していきます。

売上実績は目標14,000千円に対し14,524千円の売上、対前年度比104%の結果となりました。

令和6年3月30日 直売店 「心まち」 新装開店

【まとめ】

令和5年度は、剣先いかの仕入が順調であったことで刺身商品の売上とふるさと納税返礼品の売り上げを伸ばせましたが、あじ関連商品の売上を伸ばすことができませんでした。

加工場運営におきましては前年度に引き続き生産ラインの見直し、施設維持点検を強化し突発的な設備故障を回避する日々点検を強化しました。対馬市では未利用魚の利活用を進めており、自社でも商品化試作、販売にも取り組みました。一方で

人材不足は大きな課題となっており多様化する消費動向に対応するため今後の技術継承と経営力維持のため人材確保が急務であり今後の課題となっております。

販路開拓につきましては、市内の他社商品もとりまとめ大阪や福岡の展示商談会に参加出展しました。しかし価格面で商談が成立しない場面が多く、マッチングできない商談もあり取引の大きな壁であったと分析しております。

地元産品につきましても、水産加工振興祭等で販売やPRを行いました。今後も対馬観光物産協会や県市の関係部局と連携を図りながら島外物産展や百貨店等への出店を積極的に行なっていきます。

最後に、本年3月に店舗デザインも刷新し移店した直営店「心まち」と共に地元産品を掘り起こし、そこから現代ニーズに即した商品開発を行うなど対馬に貢献する事業を展開してまいります。

貸借対照表
令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			0
1. 流動資産			0
現金預金	18,120,428	15,054,775	3,065,653
売掛金	5,954,023	8,839,626	▲ 2,885,603
未収金	206,895	149,928	56,967
商貯蔵品	13,573,090	10,369,830	3,203,260
前払費用	5,808,769	4,665,938	1,142,831
未収還付法人税	20,224	17,346	2,878
貸倒引当金	0	844,600	▲ 844,600
立替	▲ 59,000	▲ 88,000	29,000
流動資産合計	74,672	0	74,672
2. 固定資産	43,699,101	39,854,043	3,845,058
(1) 基本財産			0
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) その他固定財産			0
建物付属設備	2,802,539	372,265	2,430,274
構築物	96,194	96,194	0
機械装置	1	1	0
車輻運搬用具	7	5	2
工具器具備	0	0	0
敷	422,057	9,057	413,000
その他固定資産合計	17,480	0	17,480
固定資産合計	3,338,278	477,522	2,860,756
資産合計	8,338,278	5,477,522	2,860,756
資産合計	52,037,379	45,331,565	6,705,814
II. 負債の部			0
1. 流動負債			0
買掛金	258,483	1,588,519	▲ 1,330,036
未払り	5,199,973	1,997,250	3,202,723
未払法人税等	1,016,525	720,629	295,896
未払消費税等	81,000	40,500	40,500
流動負債合計	164,500	568,100	▲ 403,600
2. 固定負債	6,720,481	4,914,998	1,805,483
長期借入金	5,000,000	0	5,000,000
固定負債合計	5,000,000	0	5,000,000
負債合計	11,720,481	4,914,998	6,805,483
III. 正味財産の部			0
地方公共団体助成金	0	0	0
1. 指定正味財産合計	5,300,000	5,300,000	0
(うち基本財産への充当額)	▲ 5,000,000	▲ 5,000,000	0
2. 一般正味財産	35,016,898	35,116,567	▲ 99,669
正味財産合計	40,316,898	40,416,567	▲ 99,669
負債及び正味財産合計	52,037,379	45,331,565	6,705,814

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I.一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
売上高	110,673,364	108,003,589	2,669,775
補助金	14,127,295	9,285,835	4,841,460
受取地方公共団体補助金	14,127,295	9,285,835	4,841,460
雑収入	728,662	898,428	▲ 169,766
取利息	270	355	▲ 85
手数料	708,637	839,462	▲ 130,825
その他雑収入	19,755	58,611	▲ 38,856
経常収益計	125,529,321	118,187,852	7,341,469
(2) 経常費用			
事業費	112,357,355	110,910,345	1,447,010
仕入	55,963,322	53,934,632	2,028,690
給料手当	28,804,168	28,462,267	341,901
法定福利費	5,248,068	5,014,977	233,091
福厚生	83,630	139,570	▲ 55,940
交際費	83,709	52,710	30,999
旅交通	2,260,034	2,398,037	▲ 138,003
広告	120,974	383,752	▲ 262,778
通運	372,030	347,574	24,456
減価償却	3,760,685	4,189,712	▲ 429,027
消耗品	13,090	68,857	▲ 55,767
修繕費	2,120,077	2,009,176	110,901
保管費	325,140	525,857	▲ 200,717
水道光熱	213,300	0	213,300
車両経費	8,310,898	9,707,519	▲ 1,396,621
り地代	1,077,492	777,132	300,360
損害保険	878,290	865,342	12,948
租税公課	323,564	240,000	83,564
負担金	188,980	248,598	▲ 59,618
支払手数料	163,464	119,871	43,593
支払利息	158,774	95,000	63,774
雑費	1,421,884	1,171,896	249,988
棚卸資産	5,859	0	5,859
寄倒引当金	41,436	44,822	▲ 3,386
貸倒引当金の増減額	441,487	100,044	341,443
管理費	6,000	0	6,000
給料手当	▲ 29,000	13,000	▲ 42,000
法定福利費	8,251,599	7,851,908	399,691
旅交通	6,327,656	5,828,393	499,263
会議費	938,767	1,042,327	▲ 103,560
通信費	7,232	14,398	▲ 7,166
減価償却	0	21,600	▲ 21,600
消耗品	2,489	2,044	445
水道光熱	16,951	17,250	▲ 299
車両経費	0	0	0
り地代	225,210	215,750	9,460
損害保険	35,135	35,306	▲ 171
租税公課	20,925	28,171	▲ 7,246
負担金	276,000	221,000	55,000
支払手数料	100,000	100,000	0

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
租 税 公 課	5,550	14,350	▲ 8,800
負 担 金	29,000	29,000	0
支 払 手 数 料	214,158	208,041	6,117
雑 費	52,526	74,278	▲ 21,752
経常費用計	120,608,954	118,762,253	1,846,701
評価損益等調整前当期経常増減額	4,920,367	▲ 574,401	5,494,768
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,920,367	▲ 574,401	5,494,768
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
固定資産圧縮損	4,938,998	0	4,938,998
経常外費用計	4,938,998	0	4,938,998
当期経常外増減額	4,938,998	0	4,938,998
税引前当期一般正味財産増減	▲ 18,631	▲ 574,401	555,770
法人税、住民税及び事業税	81,038	81,050	▲ 12
当期一般正味財産増減額	▲ 99,669	▲ 655,451	555,782
一般正味財産期首残高	35,116,567	35,772,018	▲ 655,451
一般正味財産期末残高	35,016,898	35,116,567	▲ 99,669
II. 指定正味財産増減の部			0
受 入 補 助 金	0	0	0
受入地方公共団体助成金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,300,000	5,300,000	0
指定正味財産期末残高	5,300,000	5,300,000	0
III. 正味財産期末残高	40,316,898	40,416,567	▲ 99,669

財産目録

令和6年3月31日現在

収益事業等会計

(単位：円)

勘定科目		場所・数量等	使用目的	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	492,571
	預金	普通預金		17,627,857
		十八親和銀行豊玉支店(普) 7554		8,159,173
		十八親和銀行豊玉支店(普) 1007237		4,085,587
		十八親和銀行豊玉支店(普) 1015965		3,719,100
		九州信漁連長崎統括支店(普) 1361833		1,013,357
		対馬農協中对馬支所(普) 4989104		75,697
		ゆうちょ銀行(普) 17600 19968331		281,207
		ゆうちょ銀行振替口座1720-7-67517		293,736
	売掛金			5,954,023
	未収金			206,895
	商品			13,573,090
	貯蔵品			5,808,769
	前払費用			20,224
	立替金			74,672
	貸倒引当金			-59,000
	未収還付法人税等			0
流動資産合計				43,699,101
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	九州信漁連長崎統括支店(定) 1361833-073		5,000,000
その他固定資産				
	建物			2,802,539
	建物付属設備			96,194
	構築物			1
	機械装置			7
	車輛運搬具			0
	工具器具備品			422,057
	敷金			17,480
固定資産合計				8,338,278
資産合計				52,037,379
(流動負債)				
	買掛金			258,483
	未払金			5,199,973
		対馬農協		1,900
		博多海陸運送(株)		67,337
		ヤマト運輸(株)		30,409
		対馬市水道局		31,510
		國分石油		36,430

勘定科目		場所・数量等	使用目的	金額
	未払金	齊藤商事		16,279
		佐川急便		107,298
		九州電力		608,260
		NTT西日本		57,574
		対馬システム		21,895
		長崎県南年金事務所		913,065
		アズワン		132,310
		小川工務店		2,680,000
		にこにこ塗装		127,600
		豊玉町漁協		7,984
		ホシザキ北九		15,510
		九州テラオカ		34,936
		リコー		253,000
		峰町商業組合		56,676
	預り金			1,016,525
	社保・厚年			916,325
	商品誤入金			23,000
	市県民税			77,200
	未払法人税等			81,000
	未払消費税等			164,500
流動負債合計				6,720,481
(固定負債)	長期借入金			5,000,000
固定負債合計				5,000,000
負債合計				11,720,481
正味財産				40,316,898

監査結果報告書

一般財団法人対馬地域商社定款第23条1項の規定により
監査した結果、その内容は適当と認めます。

一般財団法人 対馬地域商社

代表理事 國分利雄様

令和6年5月16日

監事 平山秀樹 

監事 古藤俊泰 